

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:令和4年1月14日

事業所名:ドレミ児童リハビリセンター

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・長期休暇前、長期休暇時に狭いと感じることがある。	はい16件(73%) どちらともいえない2件(11%) いいえ0件(0%) わからない4件(16%) ・みていないので分からない	・施設の増築を検討中
	2 職員の適切な配置	・昼からそれぞれのサービスへ分かれる時間、送迎に出る時間は不足を感じる	はい18件(82%) どちらともいえない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない3件(14%) ・みていないのでわからない	・職員の人員確保を検討
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・できている	はい14件(74%) どちらともいえない1件(5%) いいえ0件(0%) わからない4件(21%) ・みていないのでわからない	・現状維持
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・感染症対策でアルコール消毒を行っている。毎日の清掃は行っているが、細かいところまでいきとどいているか微妙なところがある。	はい19件(86%) どちらともいえない0件(0%) いいえ0件(0%) わからない3件(14%) ・みていないのでわからない ・手先を使った遊びなどを取り入れていただけると嬉しい。 ・出したり入れたりつまんだりめくったりなどの動きをしたものなどを課題としていただけると嬉しいです。 ・人と関わるのが好きなので迷惑のかからない程度でいいので関わって遊んで楽しめたら嬉しいです。	・細めなアルコール消毒の再確認と徹底
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・サービス提供後はその日の様子を連絡ノートを通して伝えられている。アセスメントを行った後も職員へ周知している。		・現状維持
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・出来ていない		・第三者による外部評価の検討
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・月1回の会議への参加		・現状維持

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・出来ている	・現状維持	
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・出来ている	はい21件(96%) どちらとも言えない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・現状維持
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・出来ている		・現状維持
4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・全員はできていない	はい21件(96%) どちらとも言えない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)		・担当制を導入する等支援方針の検討
5	チーム全体での活動プログラムの立案	・重心以外は出来ているが重心は個別での対応が主である		・現状維持	
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・長期休暇中はサービス提供時間が長いが朝からの受け入れ要望には応えられていない。		はい21件(96%) どちらとも言えない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・朝からの受け入れ検討
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・重心以外は色々なプログラムを行っている。重心はスヌーズレン活動を行っている。	・重心の活動バリエーションを増やしていく		
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・その日の配置表があり、その表をもとに動いている。			・現状維持
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・職員回覧ノートで共有している。特に大切なことは随時カンファレンスを行い話し合っている。		・現状維持	
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・毎日カルテの記載を行っている。		・現状維持	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・行っている		・現状維持
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・出来ている		・現状維持
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・出来ている		・現状維持
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・出来ている		・現状維持
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・出来ている		・今後アプローチをとり連携していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・出来ている		・現状維持
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・出来ていない		・積極的に参加していく
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・出来ていない	はい5件(23%) どちらとも言えない0件(0%) いいえ4件(18%) わからない13件(18%)	・検討
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・出来ていない		・検討
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学、契約時に必ず説明している	はい21件(96%) どちらとも言えない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・現状維持

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・計画書作成に伴い話はしているが説明が不十分である	はい21件(96%) どちらともいえない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・計画書配布方法の検討
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・出ていない	はい13件(59%) どちらともいえない2件(8%) いいえ0件(0%) わからない7件(32%)	・検討
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・電話や会って話をする機会をつくられている	はい21件(96%) どちらともいえない1件(4%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・現状維持
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・電話や会って話をする機会をつくられている	はい19件(86%) どちらともいえない2件(9%) いいえ0件(0%) わからない1件(5%)	・現状維持
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・出ていない	はい4件(18%) どちらともいえない4件(18%) いいえ4件(18%) どちらともいえない10件(46%)	・検討
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情対応記録の作成を行いスタッフで話し合い改善策を共有している	はい15件(68%) どちらともいえない1件(4%) いいえ1件(4%) わからない5件(24%) <b>経験がない</b>	・現状維持
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・アセスメント時に情報伝達を行っているが不十分	はい18件(82%) どちらともいえない3件(14%) いいえ0件(0%) わからない1件(4%)	・保護者と話をする機会をもう少し増やすよう検討する
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・LINEで毎週空き状況を配信している	はい11件(50%) どちらともいえない2件(10%) いいえ1件(4%) わからない8件(36%)	・現状維持
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報は2階の事務所の鍵付きの棚に保管している	はい22件(100%) どちらともいえない0件(0%) いいえ0件(0%) わからない0件(0%)	・現状維持
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアルは作成しスタッフで共有している。保護者へは契約時に説明を行っている・災害時対応マニュアル(BCP)は作成途中	はい20件(90%) どちらともいえない1件(5%) いいえ0件(0%) わからない1件(5%)	・災害時のBCPを完成させる

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・水害時避難訓練を年1回。消防訓練を年2回行っている。もっと詳しく話をつめる必要がある。	はい17件(77%) どちらともいえない2件(8%) いいえ0件(0%) わからない3件(15%)	・さらに話し合いを重ね災害に備えていく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・年に数回会議を行っている		・現状維持
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・身体拘束を行う場合は保護者に説明を行い同意をいただいている。・計画書にも記載している。		・現状維持
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・アレルギーに関しては契約時に親から聞き取りであり医師の指示ではない。		・現状維持
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハット事例が起こった場合は改善案の共有をしている。		・現状維持